

高度人材育成事業の参加企業を募集します

公益財団法人 やまぐち産業振興財団
事業支援部

昨今のIoT、AI等をはじめとしたデジタル技術の発達に伴い、業種・業界によって悩みは違えど、情報や技術の「見える化」に対する可能性を感じている事業者様の声がよく聞かれます。
しかしながら「見える化」の手法や方法を、実践的かつ体系的に学ぶ場がほとんどなく、取り入れるハードルが高いのも現状です。
そこで当財団では、販路・利益拡大を目的として、「見える化」の手法や方法を自社のものにし、新たな一歩を目指す意気込みのある企業を募集します。



社内の技術や
ノウハウを
デジタル化できない
だろうか…

商圈分析、エリア
マーケティングなど
分析手法を取り
入れたい…

- 目的：販路・利益の拡大を図るため、自社内で情報を管理・分析できる人材を育成し、
ノウハウの見える化やマーケティング戦略に生かすことで、企業の付加価値向上を目指します。
- 内容：1社につき**経営層/実務層の方それぞれ**にご参加頂き、各社テーマを決め、自社内の情報を管理・
分析する視点や手法を、全体研修&個社研修ハンズオン形式で理解を深めていきます。
- 対象：山口県内に本社または主たる事業所等を有する中小企業事業者（個人は対象外となります）
原則、研修の全日程に参加していただきます。
- 期間：**1年半**（令和2年9月～令和4年2月頃）
- 定員：①食品加工業 5社（先着順）
②金属加工業 5社（先着順）
- 申込：別紙「参加申込書」にご記入の上、下記お問合せ先までメールでお送りください。
※下記いずれかのテーマをご選択ください。
テーマ①：食品加工業向け 高度人材育成
テーマ②：金属加工業向け 高度人材育成
- 締切：9月11日（金）

※研修内容の詳細につきましては、裏面をご覧ください。



頑 張る 企 業を 応 援します！

公益財団法人 やまぐち産業振興財団
Yamaguchi Industrial Promotion Foundation

<お問合せ先>

事業支援部 寺本、平山

TEL：083-922-9926 FAX：083-921-2013

MAIL：trmt-r@ymg-ssz.jp

hrym@ymg-ssz.jp

テーマ①：食品加工業向け 高度人材育成

講師：一般社団法人データクレイドル（岡山県）

研修内容：以下の通り（研修はいずれも2～3時間程度を想定）

※◎は参加必須、○はできるだけ参加となります

年度	時期	全体/個社	研修名（仮）	対象者
令和2年度	9月24日	全体①	DX時代のデータマネジメント（Digital transformation）	◎経営層○実務層
	9～10月	個社①	データ活用カルテづくり	◎経営層○実務層
	11月	全体②	データ分析入門	○経営層○実務層
	12月	個社②	データ収集・整理	○経営層○実務層
	1月	全体③	WEBサイト分析	○経営層○実務層
	2～3月	個社③	WEB収集データ分析	○経営層○実務層
令和3年度	5月	全体④	売上拡大のためのデータ戦略Ⅰ	◎経営層○実務層
	5～6月	個社④	売上要因分析	○経営層○実務層
	7月	全体⑤	売上拡大のためのデータ戦略Ⅱ	◎経営層○実務層
	7～8月	個社⑤	自社商品・サービスの特性分析	○経営層○実務層
	9月	個社⑥	サービスブランディング	○経営層○実務層
	10月	個社⑦	売上拡大ストーリー検証	○経営層○実務層
	11月	個社⑧	WEB収集データ追跡分析	○経営層○実務層
	12月	個社⑨	売上拡大のためのデータ戦略策定	◎経営層○実務層

テーマ②：金属加工業向け 高度人材育成

講師：ナインシグマ・アジアパシフィック株式会社（東京都）

研修内容：以下の通り（全体研修は1～2時間、個社研修は2～3時間程度を想定）

年度	時期	全体/個社	研修名（仮）
令和2年度	10月6日	全体①	ゴールイメージと現状の共有
	10月	個社①	◆技術伝承/事業拡大のために ◆自社のバリューチェーンの整理 ◆登場企業/人物への貢献ポイント・内容 ◆これらを踏まえたSWOT
	11月	全体②	自社の強みと弱みの棚卸
	12月	個社②	◆自社の強みの棚卸の進め方（数字データでの強み/習慣や人に植え込まれたもの ◆階層別にとらえている危機感や課題の発掘
	1月	全体③	金属加工業の事業機会
	2～3月	個社③	◆顧客となりうる業界から期待されている技術や機能の紹介 ◆当社のマッチング事例から事業機会を発送するための情報共有
令和3年度	5月	全体④	先進企業の取り組み紹介と共有Ⅰ
	5～6月	個社④	◆加工業の先進事例を紹介（オンラインor視察） ◆IoT、AI、ロボティクスの活用に関する最新事例の紹介
	7月	全体⑤	先進企業の取り組み紹介と共有Ⅱ
	7～8月	個社⑤	◆加工業の先進事例を紹介（オンラインor視察） ◆IoT、AI、ロボティクスの活用に関する最新事例の紹介
	9月	全体⑥	SDGsとオープンイノベーションの視点
	10月	個社⑥	◆中長期的な視点を持つために ◆SDGsに対する視点を持つために ◆高い目標を持つ視点となるオープンイノベーションを理解する
	11月	全体⑦	今後自律していくために
	12月	個社⑦	◆翌年度からのアクションプランを立てる ◆継続性をもつために

※研修の実施方法につきましては、昨今の社会情勢等を受けて変更になる場合があります。

全体研修一回目及び重要な研修は県内で実施し、その他及び個社研修はWeb形式での開催を予定しています。

また内容については、進捗状況等により変更となる場合がございます。